

手指認識を用いたマグネットブロックコンテンツの開発

キーワード: 脳トレ, 磁気浮上, 手指認識, マグネットブロック, 漢字立体パズル

研究概要

近年, 老化による脳機能の低下が問題視されている. 脳機能の低下を抑制する方法として脳トレがある. その中で, 手指運動と立体構造把握により脳の活性化を促すパズルとしてマグネットブロックが用いられている. マグネットブロックは磁石がついたパーツを繋ぎ合わせ, 立体的な作品を作ることができるパズルである. ところで, 磁気浮上と呼ばれる磁力を利用した物体の浮上状態がある. 磁気浮上には永久磁石の反発力や電磁石の強磁性体を利用する手法がある. しかし, 特殊な環境条件や複雑な装置が必要であり, マグネットブロックなどに用いられる磁石での利用は困難である. 本研究ではデジタル上で磁気浮上を用いたマグネットブロックのコンテンツを開発する. 提案システムでは手指認識による直感的な操作を用いた漢字立体パズルを開発する.

